

記載例

資金管理団体の指定をした日から7日以内に提出する必要があります。

第23号様式（第14条関係）

資金管理団体指定届

（提出日） 令和〇年〇月〇〇日

総務大臣
宛
秋田県選挙管理委員会

代表者は候補者等本人である
必要があります。

公職の種類 秋田市議会議員
（現職・候補者等）

個人の住所を記載する。
（後援会の所在地ではない）

氏名 秋田一郎
住所 秋田市中通〇丁目〇番〇号

令和〇年〇月〇〇日に資金管理団体として下記の政治団体を指定したので、政治資金
規正法第19条第2項の規定により届け出ます。

記

- 資金管理団体の名称 秋田一郎後援会
- 主たる事務所の所在地 秋田市山王〇丁目〇番〇号
- 代表者の氏名 秋田一郎

宣誓書

私は、上記の記載が真実であることを誓います。

令和〇年〇月〇〇日

氏名 秋田一郎

（備考）

- この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。
- 公職の候補者本人が届け出る場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあつては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、公職の候補者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りでない。
- 「公職の種類」欄には、衆議院議員、参議院議員又は地方公共団体の議会の議員若しくは長の区分により、その職については選挙区において選挙することとされている場合には当該選挙区名を付して、その職にある者にあつては「衆議院議員 秋田県第〇区選挙区」、その職の候補者又は候補者になろうとする者にあつては「衆議院議員 東北選挙区」の例により記載すること。